

【委員様指摘分】

R8年度 高齢者福祉専門分科会 介護保険事業計画に関する委員意見整理表

会議回	番号	資料番号	項目	質問内容等		回答・対応等	担当係	原稿修正
第2回 (8月) ※事前意見 照会	1	資料1	P6(2)松江市の状況 本文上から10行目	犬山 委員	(略)…「松江市総合計(MATSUE…(略)) ⇒(略)…「松江市総合計画(MATSUE…(略)) ではないか。	【修正する】 ご指摘の通り、修正対応します。	総務係	○ 資料添付
	2	資料1	P6(2)松江市の状況 本文下から3行目	犬山 委員	(略)…高齢者だけでなく…(略) ⇒(略)…高齢者を含め…(略)のように否定ではな く肯定では如何か。	【修正する】 「高齢者を含め」へ修正対応します。	総務係	○ 資料添付
	3	資料1	第4章 第10期計画の基本 方針 (2)多様なニーズに 対応した介護サービスの提供 本文上から2行目	犬山 委員	(略)…高齢者だけでなく…(略) ⇒(略)…高齢者を含め…(略)のように否定では無 く肯定では如何か。	【修正する】 「高齢者を含め」へ修正対応します。	介護予防係	○ 資料添付
	4	資料2 基本方針1	基本施策項目2-1 現状と課題 本文上から6行目	犬山 委員	(略)…「運動器」…(略) ⇒専門用語であり別途説明が必要ではないか。	【修正する】 新たに注釈を追記いたします。 【注釈(案)】 運動器:体を動かすために必要な骨や筋肉、関節、神経などの 総称。	介護予防係	○ 資料添付
	5	資料2 基本方針1	基本施策項目2-1 現状と課題 図「フレイル・プレフレイル 該当率(全体)」	犬山 委員	専門的であり、別途見方等の説明が必要ではないか。	【修正する】 ・新たに注釈を追記いたします。 【注釈(案)】 *2 フレイル・プレフレイル該当率:「松江市高齢者の生活 に関するアンケート」の調査結果に基づくもので、基本チェッ クリスト(25項目)の回答に準じて算出し、その合計得点によ り、以下の3群に区分したものの。 ・健康:0~3点(生活機能が維持されており、自立した生活 が送れている状態) ・プレフレイル:4~7点(前虚弱の状態。将来的にフレイル へ移行するリスクがある) ・フレイル:8点以上(心身の活力が低下し、日常生活に支障 が出始めている状態) ・より伝わりやすいよう低栄養についての記載を追加しまし た。 ・なごやか寄り合い実施会場数(か所)の令和7年実績値を修 正しました。(360→350)	介護予防係	○ 資料添付
	6	資料2 基本方針1	基本施策項目2-2 現状と 課題 本文上から3行目	犬山 委員	日常生活動作(ADL)や手段的日常生活動作(IAL DL)改善に繋がる取り組みへの支援が必要です。 ⇒簡潔な表現にしては如何か。	【修正する】 以下のとおり修正いたします。 現状の能力を保つことも重要であることから「改善」を「維持 向上」に見直します。 【修正(案)】 日常生活動作(ADL)や手段的日常生活動作(IALDL)の 維持向上への支援が必要です。	介護予防係 事業所管理 係	○ 資料添付
	7	資料2 基本方針1	基本施策項目3-1 現状と課題 本文上から7行目	犬山 委員	(略)…高齢者の生きがいづくり等、様々な交流の場 として…(略) ⇒(略)…高齢者の生きがいづくりなど、様々な交流 や自己実現の場として…(略)のようにしては如何 か。	【修正する】 ・ご指摘の内容に変更します。	健康福祉総 務課	○ 資料添付
	8	資料2 基本方針4	基本施策項目10-3 働きやすい職場環境づくりの 推進 具体的な取組み1.【先進事 例の共有と導入促進】1行目	西村 委員	「IGT」ではなく「ICT」の誤字か。	【修正する】 ご指摘のとおり、修正いたします。	事業所管理 係	○ 資料添付
第2回 (8月) ※分科会当 日意見	9	資料1	第1章 1.計画の基本的な 考え方・基本理念 (1)国の背景	須山委員	「(1)国の背景」の「今後、必要な介護職員の増加 が見込まれる中」と記載がありますが、職員の増加は 現実に見込まれているのかどうか、後の方を見ると人 材が足りないという表記もあるが、いかがか。	【修正する】 この表現は、高齢者の増加に対応するための介護職員の必要数 が増加していくという意味なので、より読み取りやすいように 修正します。 今後、必要な介護職員の増加が見込まれる中 ↓ 今後、介護職員の「必要数の」増加が見込まれる中	総務係	○ 資料添付
	10	資料1	第2章 高齢者の現状 (7)給付費の状況	金築委員	サービス種別・内容・種類の表について。施設サービ スの内容についてもうちょっと詳しく書くと、知らな い人がわかりやすいのではないか。	【修正する】 施設サービス、居住系サービス、在宅サービス、それぞれにつ いて追記修正しました。	給付係	○ 資料添付
	11	資料1	第2章 高齢者の現状 (7)給付費の状況	安達委員	在宅サービスのところに訪問看護も入れてほしい。	【修正する】 施設サービス、居住系サービス、在宅サービス、それぞれにつ いて追記修正しました。	給付係	○ 資料添付
	12	資料2 基本方針2	基本施策項目6-1 給付適正化の推進	種田委員	給付月額額のグラフは、要支援1の方は324円、要支援2 の方697円という読み方だと金額が少なくないか。	【修正する】 資料の給付月額金額は各介護度ごとの給付費を第1号被保険者 全体の人数で割っているのが少なくなっていたもの。 計画策定のための統一のシステム『地域包括ケア「見える化」 システム』により、各保険者が他地域と比較して水準がどうか 確認できるグラフであり、10期計画でも引き続き使用すること としました。 なお、8月の分科会時点ではグラフが9期計画のもので、 10期計画用に差し替えました。 また、委員様への質問回答用に、要介護度別でサービス種類別 の年間給付費を、サービス受給者数で割った金額を算出した別 途資料を作成しました。	給付係	○ 資料添付
	13	資料2 基本方針2	基本施策項目6-1 給付適正化の推進	金築委員	給付月額が要介護4より要介護5の方が金額が低いのは なぜか。	【修正する】 資料の給付月額金額は各介護度ごとの給付費を第1号被保険者 全体の人数で割っているのが逆転現象が生じていたもの。 要介護5の人数より、要介護4の人数が多いため総額の給付費 が多くなり、第1号被保険者全体で割ると高く算出される。 別途資料に記載の通り、それぞれの要介護度ごとのサービス受 給者数で割る計算にすると要介護5が一番高くなっています。	給付係	○ 資料添付

【事務局（市・社協・保健所）再確認分】 R8年度専門分科会 介護事業計画に関する事務局再確認による修正対応整理表

会議回	番号	項目	確認内容等	対応等	担当係	原稿修正
	1	第1章 計画策定にあたって	2040（令和22）年や2040年（令和22年）など表記が混在しているので、統一した方がいい。	【修正する】 表記を統一します。	総務係	○ 資料添付
	2	第1章 計画策定にあたって	介護保険事業計画に「認知症施策推進計画」を内包していることがわかるような記載をした方がいいのではないか。	【修正する】 内包している旨を追記します。 ※「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」第13条に基づき策定する「認知症施策推進計画」は、「介護保険事業計画」等に認知症施策を定めることで、これらを一体のものとして策定することができます。	介護予防係	○ 資料添付
	3	第1章 計画策定にあたって	P7（5）計画の位置づけ 根拠法令等は老人福祉法が上がいいのではないか。（老人福祉法が先にできた法律のため）	【修正する】 老人福祉法を上にするよう順番を入れ替えます。	総務係	○ 資料添付
	4	第2章 高齢者の現状	2040（令和22）年や2040年（令和22年）など表記が混在しているので、統一した方がいい。	【修正する】 表記を統一します。	総務係	○ 資料添付
	5	第2章 高齢者の現状	P11（2）日常生活圏域別 人口及び世帯の状況 本文最終行 約4ポイント高くなっています。 ⇒「約」は不要ではないか。	【修正する】 「約」を削除します。	総務係	○ 資料添付
	6	第2章 高齢者の現状	P13（4）要介護認定者数の推計 本文最終行 認定率22％を超えると推計されます。 ⇒22％に達すると推計されます。	【修正する】 「達する」に修正します。	認定係	○ 資料添付
	7	第2章 高齢者の現状	P15（6）認知症高齢者の状況 表の内容が文章になっているので、中央揃えではなく左寄せがいいのではないか。（項目ではないため）	【修正する】 体裁修正します。	認定係	○ 資料添付
	8	第4章 第10期計画の基本方針	介護保険事業計画に「認知症施策推進計画」を内包していることがわかるような記載をした方がいいのではないか。	【修正する】 内包している旨を追記し、注釈も追記します。 ※「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」第13条に基づき策定する「認知症施策推進計画」は、「介護保険事業計画」等に認知症施策を定めることで、これらを一体のものとして策定することができます。	介護予防係	○ 資料添付
	9	第4章 第10期計画の基本方針	・裏面の※4・5・6ではなく※5・6・7 それに伴い（3）（4）等に記載されている※印も変更が必要。」の位置が要修正。 ・指標の「介護施設・事業所における人員の充足率」の後に（％）の追記が必要。	【修正する】 ・注釈の番号を修正します。 ・「介護施設・事業所における人員の充足率（％）」と追記修正します。	介護予防係・ 事業所管理係	○ 資料添付
	10	基本施策項目1－1	・要介護認定者の原因疾患のグラフには骨折がないのに、現状と課題の本文で書かれているのはなぜか。 ・要介護認定者の原因疾患のグラフで、「精神及び行動の障害」「神経系の疾患」など具体的にはどういったことがわかりにくい。 ・施策目標で「家庭で毎日血圧測定をしている方の割合」をあげているが、家庭で測定するには機器が必要ではないか。それに対する具体的な取組みがあるか。	【修正する】 ・要介護認定者の原因疾患のグラフを、前期高齢者の新規要支援・要介護認定者の原因疾患へ変更しました ・現状と課題の●2つめについては、グラフの変更に伴った文章への変更をしました。 ・高血圧は脳血管疾患の危険因子であり、血圧測定は、病気の予防、早期発見につながります。「家庭で毎日血圧測定をしている人の割合」を施策目標にしていますが、家庭のみならず、血圧測定の習慣化が重要なため、「家庭で」を削除します。 ・国保特定健診の受診率を最新の値に修正しました。 ・注釈の*1、*2を追記しました。	健康推進課	○ 資料添付
	11	基本施策項目3－1	基本施策項目の方向性 ・方向性を示すのに、「必要があります。」は適切な表現か。 ・本文はシルバー人材センター、注釈は松江市シルバー人材センターの記載、統一してはどうか。	【修正する】 ・「～します。」等の表現へ修正します。 ・注釈の「松江市シルバー人材センター」の「松江市」を削除します。 ・シルバー人材センター会員数（人）の令和11年度目標値及び目標値に関する注釈を修正しました。	健康福祉総務課	○ 資料添付
	12	基本施策項目4－1	・ふくしなんでも相談所における相談内容のグラフは件数の多い順に整理した方が見やすい。 ・※5「（略）支援や情報提供を実施する、専門職が出向く～」の「、」は日本語としてなくていいのではないか。	【修正する】 ・グラフを相談件数が多い順に修正します。 ・「、」を削除します。	健康福祉総務課（総務係）	○ 資料添付
	13	基本施策項目4－5	基本施策項目の方向性 方向性を示すのに、「必要があります。」は適切な表現か。	【修正する】 「～します。」等の表現へ修正します。	健康福祉総務課（福祉係）	○ 資料添付
	14	基本施策項目5－1	【歯科医師会からの意見】 地域で歯科診療所のかかりつけ医機能を守り、持続可能な医療提供について、将来も官民連携し協働することを掲げ、施策として対応いただきたい。そのため、計画に「地域で歯科診療所のかかりつけ医機能を守るために持続可能な医療提供について支援する。」等の文言を組み込んでいただきたい。	【修正する】 具体的な取組みについて以下のとおり修正します。 ※修正（案） 1.【地域の医療・介護の資源の把握、課題の抽出】 ●松江市・島根県共同設置松江保健所や医師会、歯科医師会等の関係機関と連携し、地域における医科・歯科医療、そして介護にかかる提供体制や課題の共有を図り、対応策の検討や改善に向けた取組みを進めます。	介護予防係	○ 資料添付
	15	基本施策項目6－2	・基本施策項目の方向性 本文1行目の 指導監査は⇒監査指導ではないか。 ・具体的な取組み 下線が引いてあるのには意図があるか。	【修正する】 ・「指導監査」を「監査指導」に修正します。 ・下線を削除します。	事業所管理係・健康福祉総務課	○ 資料添付
	16	基本施策項目6－3	具体的な取組み 1.【要介護申請から要介護認定までの日数の短縮の取組み】 送付している⇒送付します 推進していく⇒推進します 3.【認定調査員との連携】 「松江市との連絡会の場を」とあるが、この計画自体の作成者が松江市なので、適切な表現でないのではないか。	【修正する】 1.【要介護申請から要介護認定までの日数の短縮の取組み】 「～します。」の表現へ修正します。 3.【認定調査員との連携】 「松江市との連絡会の場を」を「松江市と認定調査員との連絡の場」に修正します。	認定係	○ 資料添付
	17	基本施策項目8－1	具体的な取組み 2.【支援体制の充実・強化】 2つめと3つめの●の記載が重複している。 「●支援に繋ぐことが困難なケースについては、認知症初期集中支援チームや地域ケア会議等の活用を推進し、家族や地域住民、介護職等、認知症の方を支える介護者の負担軽減を図ります。」の箇所	【修正する】 同内容のため、重複分について削除します。	介護予防係	○ 資料添付
	18	基本施策項目9－2	採用を希望する人物及び採用実績のグラフは、件数の多い順に整理した方が見やすい。	【修正する】 「採用を希望する人物像」のパーセントが多い順にグラフを並び替えます。	事業所管理係	○ 資料添付